

# 確定拠出年金 ニュースレター

DC Pension Plan  
Newsletter

Vol.26

発行 / 2023年5月



## Contents

### 1 インフレ時代の 正しい資産運用

東京海上アセットマネジメント株式会社 江面 幸浩氏  
執行役員 投信本部長

P2

### 2 自分に投資をする

社会保険労務士法人とうかい 久野 勝也氏

P5

3 市況レポート 2022年度下期 ..... P7

4 継続教育セミナー ..... P11  
耳よりコンテンツのご紹介 ..... P11

5 **推薦図書** このままではあなたの現金の価値が下がる!  
インフレ・円安からお金を守る **最強の投資**  
..... P12

6 コールセンターからのお便り  
..... P13

7 サービスご利用案内について  
..... P16

# インフレ時代の 正しい資産運用

東京海上アセットマネジメント株式会社  
執行役員 投信本部長 江面 幸浩

公共料金の支払いやスーパーマーケットなどで、多くの方が物価高を実感していらっしゃるのではないのでしょうか。

低インフレの時代が約40年間も続いたことから、日本人の約半数は生まれて初めてインフレ（物価が継続的に上昇する現象）を体験していることになります。若い方にインフレ対策について聞くと「安くなるまで待つ」と答える方が多いのですが、待つことで価格が下がったのはデフレ（物価が継続的に下落していく現象）時代の特徴です。インフレ時代では待てば待つほど価格が上昇してしまうばかりでなく、品薄の影響で欲しいものが手に入らなくなってしまうかもしれません。モノよりもおカネの価値が上がっていったデフレ期には、断捨離やミニマリストという節約系ライフスタイルが流行りました。しかし、おカネよりモノの価値が高まるインフレ期には、おカネは前倒してモノに代えておいたほうが生活コストを節約できますので、今後は買い置き、買いだめなど、マキシマリストといったライフスタイルが注目されるかもしれません。デフレ期とインフレ期では消費行動だけでなく生活スタイルすらも大きく変わってしまうように、資産運用においてもこれまでと全く違った対応が必要になってきます。

当社が独自に行った調査※1によれば、インフレが「しばらく続く」「長く続く」と回答した方は合計で約9割にのぼりました。一方で、6割以上の方が「インフレから資産を守る対策をとる必要性は感じているが対策はとっていない」と回答し、その主な理由として「どのような対策が必要かわか

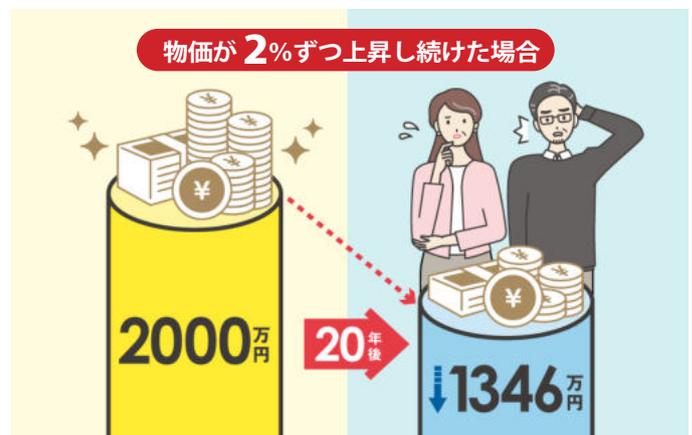
らない」を挙げています。

あまりにも長期で低インフレの時代が続いたため、物価高への対処法がわからなくなってしまったようですので、本稿ではインフレ時代の資産運用にはどのような考え方が求められるのかについて、お伝えしたいと思います。

※1 調査対象者：20歳以上で投資信託を保有されている方  
調査時期：2023年2月10日～2月12日、サンプル数：1,200

## 1 現金がリスク

日銀の資金循環統計によれば、国内の個人金融資産約2,000兆円のうち現金・預金の割合が5割を超え、株式、債券、投資信託などリスク資産は2割以下にとどまっています。デフレ時代に「貯蓄から投資へ」が進まなかったのは、現金・預金での運用が合理的だったためだと考えられます。



# インフレ時代の正しい資産運用



株式投資などの運用をする人は資金に余裕のある富裕層や、リスク許容度の高い「投資家」が中心でした。

しかし、インフレ時代には何よりも安全だと思っていた現金がリスクになってしまいます。仮に、毎年物価が2%ずつ上昇し続けた場合、現在の2,000万円の実質的な価値は、20年後には1,346万円に目減りしてしまいます※2。ひところ老後2,000万円問題が話題になりましたが、現金のままにしておくと、物価上昇率2%の状態では老後3,000万円問題になりかねないということです。インフレ時には現金は必ず負けてしまう資産ですので、現金を減らすことがインフレリスクを避ける(インフレ・ヘッジ)手段となるのです。

※2 千円単位を四捨五入しています。

## 2 インフレ・ヘッジとしての株式

それでは現金はどこに逃避させれば良いのでしょうか。株式はインフレ・ヘッジの対策となることが知られています。基本的には物価上昇とともに企業業績も伸び、株価が上昇するはず。わかりやすい例では、先に仕入れて後から

売る企業はインフレの恩恵を受けられるでしょう。

実際にその効果について、直近の米国株式市場で検証してみます。

ここ数年の米国の物価上昇率の底は2020年5月、そこから目先の高値となった2022年6月までの約2年間で、消費者物価指数は約16%も上昇しました。これに対して同期間のNYダウは約21% (月末ベース) の上昇と物価指数の上昇率を上回り、株式投資が十分なインフレ対策となったことが認められました。

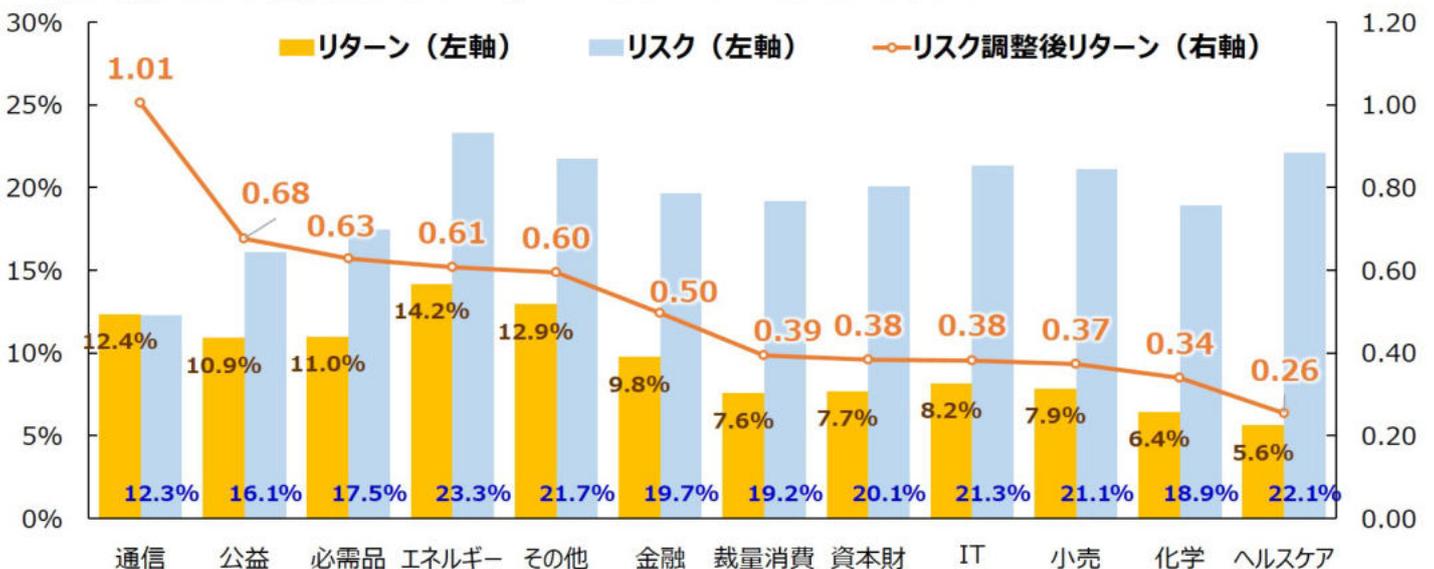
## 3 インフレに強い株式

次に個別株についてみていきましょう。個々の銘柄や業種で比べても、デフレ期に上昇が期待できる株式と、インフレ期に上昇が期待できる株式は異なります。

デフレ期には、「値下げ力」のある企業が高成長を遂げたのはご存知の通りです。外食産業や小売業などでは、1円でも安く販売する企業が評価され市場シェアを拡大する一方

## ■全ての企業(株式)がインフレに強いわけではない

<米国株式の業種別投資成果 (1973年末～1981年末、年率) >



出所: Kenneth R. Frenchのデータを基に東京海上アセットマネジメント作成 ※上記は過去の情報であり、将来の動向を示唆・保証するものではありません。

## インフレ時代の正しい資産運用



で、値下げ競争に勝てない企業は淘汰される傾向にあります。これに対して、インフレ期には「値上げ力」のある企業が高い業績を上げ、値上げのできない企業は生き残りが難しくなることが予想されます。二度のオイルショックにより物価が高騰した1970年代の米国では、値上げがしやすい石油(エネルギー)株、通信・公益株、生活必需品株などが上昇し、反対に値上げがしにくいヘルスケア株や化学株、IT株が投資効率の悪い業種となりました。

### 4 インフレに適したバランス運用

比較的风险が低いと考えられているバランス投信なども、インフレ期ではリスクとリターンの関係が大きく変わってきます。「景気の良い時は株式が上昇し、景気の悪い時は債券が上昇(=逆相関)するので、両方を併せ持つことで、リスクを小さくすることができる」という話を聞いたことはないでしょうか。確かにデフレ期では両資産は逆相関になりやすい傾向がありますが、高インフレ期では株式と債券は同じ方向に動く傾向がみられます。その結果、ポートフォリオ全体のリスクが高まり、分散投資効果が弱まってしまいます。具体的には、米国では物価上昇率が3%、日本では2%を

超えてくると、株式と債券は同じ方向に動きがちですので、高インフレ期には短期国債や不動産投資信託(REIT)、金(ゴールド)など多様な資産を積極的に組み入れ、分散投資効果を高める必要が生じてきます。

インフレ時代の資産運用について述べてきましたが、インフレがどこまで進むのか、いつまで続くのかを見通すことは簡単ではありません。長期で運用する際には、まずは中央銀行が目標とする2%程度の物価上昇率に軸足を置き、インフレにもデフレにも対応できる全天候型の資産構成にしておくことが理想です。一度、ご自身の資産を振り返っていただき、どちらに偏っているのかを確認してみてくださいはいかがでしょうか。



### 江面 幸浩 えづら ゆきひろ

東京海上アセットマネジメント株式会社  
執行役員 投信本部長

大手証券会社にて営業や債券デリバティブトレーダーを経験後、スイス、ロンドンで約9年間、金融商品開発や資産運用業務等に従事。東京への帰任後は投資顧問部長やオムニチャネル企画部長などを歴任し、投資信託の開発や運用、ネット上における仮想店舗の設立などを手掛けた。2019年より現職。現在は、投資信託の企画・開発や各種メディアを通じた情報発信によって、物価上昇に負けないための「守りの資産運用」を広めている。

## Profile

# 自分に投資をする

株式会社日本企業型確定拠出年金センター 代表取締役  
社会保険労務士法人とうかい 代表

久野 勝也

少し前になりますが、ワールドベースボールクラシックで日本が一番になりました。日本人として誇りを感じました。

話は変わりますが、このたびは自分のスポーツの経験を交えて、「自分に投資する」ということについて書きたいと思います。

私は大学時代に体育会のテニス部に所属していました。たいした戦績もないのですが本気でプロになりたいと思ってやっていました。

テニスがうまくなるために、テニスコーチのアルバイトをしていたのですが、そこでのアルバイト経験がその後の人生を変えました。アルバイト先のテニスコートにプロテニス選手が頻繁に来ていました。田中さんと言うのですが、田中プロと人間関係ができたころ、思い切って田中プロに「テニスを教えてください」とお願いしました。すると意外な答えが返ってきました。「30分5,000円」で教えてあげると。えっ、お金を取るの？学生でお金もないしなあと思いましたが一回受けて嫌ならやめれば良いと思ってお願いすることにしました。そんなことを2年ほど繰り返すうちに、テニスはかなり上達しました。ただプロで食べていくにはほど遠く、テニスはあきらめて就職することにしました。

就職する時に田中プロから、どうして知り合いでもある学生の私にお金を払わせたかその真意を伝えられました。

「私はお金が欲しくてあなたにテニスを教えていたわけで

はない。身銭を切るからこそ真剣に練習し成長することを学んでほしかった。もし私が仮に毎週、あなたに無料で30分テニスを教えていたら、今のように真剣にやっただろうか？きっと、だんだん馴れてしまっただけで真剣に練習はしなかっただろう。自分で5,000円を払って30分テニスを習うとどうだったろうか？払った5,000円を取り返そうとしてさらに真剣にやっただのではないか。自分にストレスを感じるお金を投資して、それ以上のリターンを得ようと努力するその過程のなかで人は成長する、それを忘れないでほしい。」

また、田中プロから私が就職する時に「プロとアマチュアの違い」を教えてくださいました。

「プロのテニスプレーヤーは、コートの上でのみお金を稼ぐ、試合がない時にも練習したり、走ったり、トレーニングしている。常にコートの外でも自分を高めている。練習をしな



## 自分に投資をする



いと、絶対に本番で力は発揮できないし、絶対に勝てない。つまりお金を稼ぐことはできない。でも私は、会社員で、仕事のプロをあまり見たことがない。仕事の練習をしている人をほとんど見たことがない。会社員で練習もせずに、いきなり会社という試合に出て行ってうまくいかないと嘆く。プロは練習にとつもないお金と時間を当然のように投資する。それがプロとアマチュアの違いだ。会社員になっても、仕事が試合だと思って、仕事以外でもその努力を怠るなど。自分に投資をし続けなさい。あなたは仕事のプロになりなさい。」

私はこの田中プロのおかげでサラリーマンになってからも、読書をしたり、セミナーに出たり、資格の学校に通ったり、ビジネススクールに通ったりしてなるべく自分にお金を

投資していこうという発想が生まれました。金融投資の仕方を学ぶ機会は増えましたが、自分に投資する方法は自分で考えなければなりません。また何をやれば大きなリターンが得られるかがひとそれぞれ違うのですごく難しい。ただ、一つ言えることは自分に負荷をかけて、自分を追い込まないと大きなリターンを得ることはできないということだと思います。負荷をかけるためにお金を払う、長い時間取り組むなどすることがとても大事なのだと思います。みなさんは自分へどんな投資をしていますか？



### 久野 勝也 くの まさや

株式会社日本企業型確定拠出年金センター 代表取締役  
社会保険労務士法人とうかい 代表

大学卒業後、大手百貨店に入社。外商という富裕層向けの営業を担当し、知り合った経営者の役に立ちたいと考え起業を決意。

2011年社会保険労務士事務所を開業。受け身ではなく、企業の成長に貢献する提案型の社労士事務所として多くの顧客に支持をいただき、急成長を実現。

2017年企業型確定拠出年金の魅力に取りつかれ、企業型確定拠出年金の専門会社株式会社日本企業型確定拠出年金センターを創業。2019年(令和元年)5月1日より名古屋駅近くに名古屋事務所を開業。

現在は自社と顧客の生産性にこだわり、IT、クラウドツールの導入支援や積極活用と企業型確定拠出年金の導入支援を行っている。現在の顧問先は上場企業から小規模の企業まで幅広く380社を支援している。



ポッドキャスト「労務の未来」を毎週金曜日に配信中。



<https://onl.tw/d8H11z5>

## 経済のふりかえり



## 日本経済

当下半年(2022年10月~2023年3月)の日本経済は、緩やかな回復傾向となりました。10~12月は設備投資や公共投資が落ち込んだものの、個人消費の増加などで日本の経済成長率(実質GDP伸び率)は前期比(年率)0.1%増となり、7~9月のマイナス成長からの回復となりました。1~3月期は前期比(年率)1.2%増と拡大が続くというのが市場の見方(3月現在)になっています。ただし、新型コロナウイルス禍からの経済正常化の途上で、物価高が消費回復を遅らせています。世界経済の減速による需要減で輸出産業中心に影響が見込まれることも日本経済の不透明要因となっています。

## 世界経済

当下半年(2022年10月~2023年3月)の世界経済は、主要国によるインフレ対応のための金融引き締め政策により需要が抑制され、景気減速となりました。そうした中で、3月中旬にはOECD(経済協力開発機構)がビジネスおよび消費者景況感の改善、食料およびエネルギー価格の低下、中国における経済活動の再開などを織り込み、2023年の世界の経済成長率見通しを引き上げました(2.2%→2.6%)。過度な悲観論は後退しているものの、ロシアによるウクライナ侵攻、サービス分野のインフレ、金融市場の動揺、経済成長の減退などがリスク要因として挙げられます。



## 市況レポート

2022年度下期

# 国内株式・債券



### 国内株式

TOPIX (配当込み) 3,324.74 (上半期末比+10.70%)

当下半期(2022年10月～2023年3月)の国内株式(TOPIX・配当込み)は上昇しました。世界的なインフレ高進を背景に、欧米中央銀行による金融引き締めが続いたものの、米国で年後半からの利下げ観測が高まったことで10月以降、米長期金利が低下しました。米長期金利の低下を受けて、欧米の株式市場が上昇したことが国内株式の下支え要因となりました。国内株式は円高ドル安の進行や欧米の金融不安による一時的な下落はありましたが、経済活動正常化の進展や日本企業の業績が総じて底堅かったこともあって当下半期では10%を超える上昇となりました。

### 国内債券

NOMURA-BPI 総合 374.74 (上半期末比+0.31%)

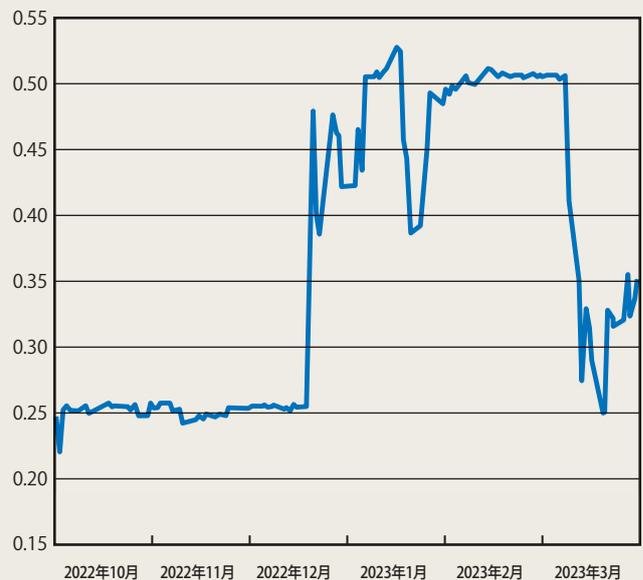
当下半期(2022年10月～2023年3月)の国内債券(NOMURA-BPI総合)は小幅に上昇しました。日銀による金融政策変更(長期金利の変動幅の拡大、 $\pm 0.25\%$ → $\pm 0.5\%$ )などから、10年国債利回り(長期金利)は12月から上昇(相場は下落)しました。しかし、3月には世界的な金融不安の影響などで欧米の長期金利が低下したことを受けて、日本の長期金利も低下しました。各年限(2年、5年、10年、20年)の国債利回りは、当下半期では小幅な動きとなりました。10年続いた黒田日銀総裁から植田新総裁への交代前のタイミングでしたが、当期間の国内債券市場は大きな変動はありませんでした。

★TOPIX (配当込み)



期間:2022年9月30日～2023年3月31日  
出所:ブルームバーグデータをもとにSBI証券が作成。

★10年国債利回り 単位:%



期間:2022年10月3日～2023年3月31日  
出所:ブルームバーグデータをもとにSBI証券が作成。

本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。万一、本資料に基づいてお客様が損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製又は販売等を行うことは固く禁じます。



## ■ 外国株式

MSCIコクサイ(配当込み・円ベース) 5,644.42 (+8.88%)

当下半期(2022年10月～2023年3月)の外国株式(MSCIコクサイ・配当込み・円ベース)は上昇しました。米国で年後半の利下げ観測などから米長期金利が低下したことで組み入れ比率が高い米国と欧州の株式が上昇しました。特にこれまで下落が大きかった米国の巨大IT企業(アップル、マイクロソフト、アルファベット等)の1月以降の株価上昇が目立ちました。為替市場ではユーロが円に対してほぼ横ばいとなる一方で、米ドルが対円で下落しました。米ドル安がマイナス要因となりましたが、欧米の株価上昇で当下半期では8.88%の上昇となりました。

## ■ 外国債券

FTSE世界国債インデックス(日本除く・円ベース) 510.10 (-1.50%)

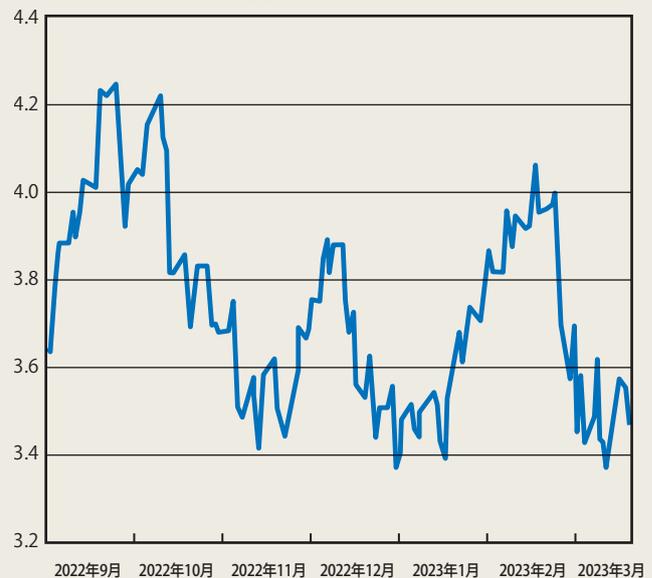
当下半期(2022年10月～2023年3月)の外国債券[FTSE世界国債インデックス(日本除く・円ベース)]は小幅下落しました。ユーロ圏ではインフレ対応による利上げ継続の見通しなどから総じて債券利回りは上昇(相場は下落)しましたが、年後半の利下げ観測の高まりなどから米国では債券利回りは低下(相場は上昇)しました。一方で、為替市場では米ドル安が進行したことが外国債券のマイナス要因となったため、当期間では1.5%の下落となりました。

★MSCIコクサイ(配当込み・円ベース)



期間:2022年9月30日～2023年3月31日  
出所:ブルームバーグデータをもとにSBI証券が作成。

★米国10年国債利回り 単位:%



期間:2022年10月3日～2023年3月31日  
出所:ブルームバーグデータをもとにSBI証券が作成。

本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。万一、本資料に基づいてお客様が損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製又は販売等を行うことは固く禁じます。



## 市況レポート 2022年度下期

# 外国為替市場

### ■ 為替市況

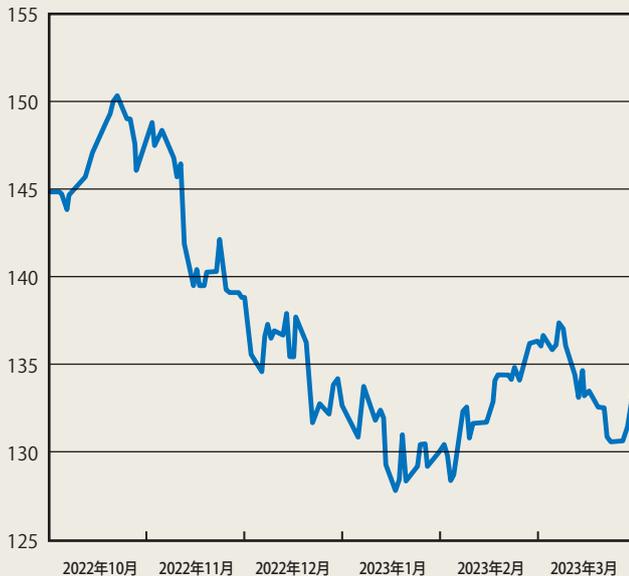
当下半年期(2022年10月～2023年3月)のドル・円相場は、これまでの急速な円安ドル高の反動もあって円高ドル安が進みました。商品価格の下落が継続したことなどで米国を中心にインフレ懸念がやや後退したことが要因とみられます。また、当期間ではFRB(米連邦準備制度理事会)はFOMC(米連邦公開市場委員会)において、11月に0.75%、12月に0.5%、2月に0.25%、3月に0.25%と累計1.75%の政策金利を引き上げましたが、利上げが終盤に近づいているとみられ、年後半からの利下げが予想されていることもドル高圧力が後退した要因といえます。欧州でのインフレ懸念でECB(欧州中銀)による金融引き締めが続き、

ユーロが対ドルで上昇したため、ユーロ・円相場はほぼ横ばいの値動きとなりました。

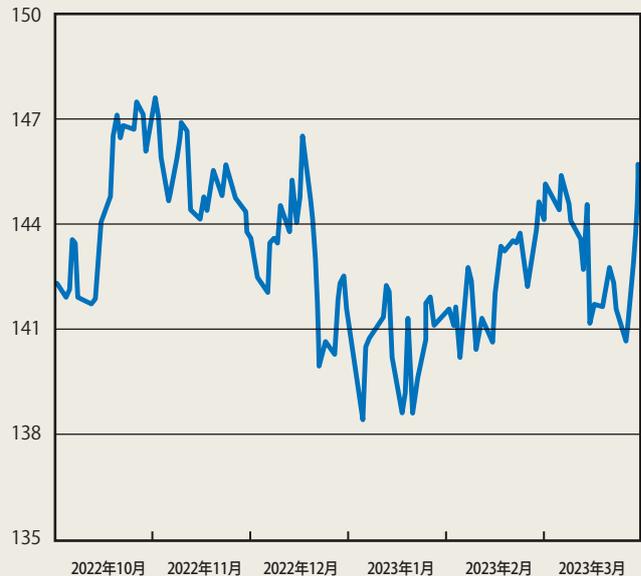
(SBI証券 投資情報部 川上 雅人)



★ドル・円



★ユーロ・円



期間:2022年9月30日～2023年3月31日 出所:三菱UFJ銀行の対顧客外国為替相場データをもとにSBI証券が作成。

本資料は投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成されたもので、個々の投資家の特定の投資目的、または要望を考慮しているものではありません。投資に関する最終決定は投資家ご自身の判断と責任でなされるようお願いいたします。万一、本資料に基づいてお客様が損害を被ったとしても当社及び情報発信元は一切その責任を負うものではありません。本資料は著作権によって保護されており、無断で転用、複製又は販売等を行うことは固く禁じます。

# 継続教育セミナー + 耳よりコンテンツのご紹介



## 継続教育セミナー

### 「制度と運用のおさらい」

<https://youtube.com/live/y78eYH20DqY>  
(YouTube限定公開)



確定拠出年金制度とその運用について、SBI証券の担当者が15分弱で分かりやすくご説明します。

確定拠出年金の運用では、投資の三原則、特に分散投資をきちんと考えて実践することが大切です。皆さまからよくいただくご質問をもとに、意外と知らない運用の基礎について、分かりやすく凝縮しました。

確定拠出年金の資産をほったらかしにしたり、なんとなく運用商品を選んでいたりしませんか?長く付き合う確定拠出年金だからこそ、計画的に運用して、しっかり資産形成をしたいところ。本WEBセミナーでおさらいをして、定期的にご自身の運用状況をチェックしましょう。

## 耳よりコンテンツのご紹介



### SBI証券のおトクな情報を随時発信中!

SBI証券では、各SNSでおトクな情報を随時お届けしています。ぜひフォローをお願いします。

SNS一覧はこちら

[https://go.sbisec.co.jp/lp/lp\\_sns\\_list\\_20210721.html](https://go.sbisec.co.jp/lp/lp_sns_list_20210721.html)

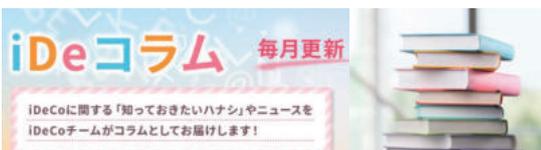


### 豊富なレポートを無料でお届け! 投資情報メディア

### 豊富なレポートを無料でお届け!投資情報メディア

当社アナリストによるオリジナルレポートをはじめ、外部の人気アナリストによるレポート等、豊富なラインナップからご利用いただけます。NISAや確定拠出年金などの制度についても連載しています。

<https://go.sbisec.co.jp/media/report/#nisaideco>



### 毎月更新! iDeコラム

iDeCoに関する「知っておきたいハナシ」やニュースをSBI証券iDeCoチームがコラムとしてお届けします!

<https://go.sbisec.co.jp/prd/ideco/ide-column.html>



## 推薦図書



推薦  
図書

このままではあなたの現金の価値が下がる!

## インフレ・円安からお金を守る 最強の投資

著者 朝倉 智也 発行元:ダイヤモンド社/2023年3月

<https://www.diamond.co.jp/book/9784478117415.html>

1998年モーニングスター株式会社(現 SBIグローバルアセットマネジメント株式会社)設立に参画し、以来、常に中立的・客観的な投資情報の提供を行い、個人投資家の資産形成に貢献されている朝倉智也さんの最新書籍をご紹介します。

本書では、41年ぶりの水準となる物価上昇幅や円安といった経済の歴史的な転換点において、支出を下げにくいにもかかわらず、収入が上がりづらいとされる日本の現状では、将来の自分の暮らしやお金を「守る」ために資産運用が必須となることを説かれています。

預貯金にお金を置いておくとなぜお金が目減りするののかといった、今まさに必要となる投資知識やマインドから、実際にどのように資産管理をすればよいのかまで改めて学ぶことが出来ます。

豊富なデータを用いて分かりやすく解説されているので、これから資産運用にチャレンジしたい人はもちろん、既に行っている資産運用(管理)を見直したいと考えている人にとっては必見の1冊となっています。

是非、この機会にご一読ください。





# コールセンターからのお便り

コールセンターにてよくお問い合わせをいただき、掛金または移換金の加入者サイトへの反映スケジュールについてご案内いたします。

## 掛金の反映スケジュールのご案内

### 1 「待機資金」として反映

掛金の拠出から加入者サイトへの反映までにはお時間をいただいております。拠出された掛金は拠出日の翌営業日の翌日に「待機資金」として反映されます。よって

**掛金は引落日（※iDeCoの方）や拠出日当日には加入者サイトへ反映されません！**



#### 企業型確定拠出年金（企業型DC）加入者の方

20日※1	拠出日（掛金を資産管理機関へ払い込む日）
拠出日の翌営業日の翌日	「待機資金」表示開始

#### 個人型確定拠出年金（iDeCo）加入者の方

26日※1	引落日
引落日の12営業日後	拠出日（掛金を資産管理機関〈事務委託先金融機関〉へ払い込む日）
拠出日の翌営業日の翌日	「待機資金」表示開始



※1 銀行休業日の場合は翌営業日に拠出もしくは引落されます。

<ご参考> 掛金の配分割合の設定・変更の期限は**拠出日の前日**です。

## コールセンターからのお便り



## 2 「待機資金」→「商品名」表示に変更



拠出日の翌営業日以降※2、購入手続きが開始されます。

商品の購入手続き完了次第、「待機資金」表示から「商品名」表示に切り替わります。

商品によって購入に要する日数が異なりますので、掛金で複数の商品を購入する設定をされている方は、商品名での表示完了のタイミングはそれぞれ異なります。

※2 購入手続き開始日が投資信託の申込不可日(海外金融市場における休日や銀行休業日に関連して、国内で売買の申込が出来ない日)に該当する場合、購入手続き開始日が翌営業日以降に繰り延べられます。

### 【購入に要する日数について】

加入者サイトのメニュー「運用商品一覧」>「運用に関する情報」の「運用商品の売買に必要な日数(PDF)」にて商品ごとの売買にかかる日数をご確認いただけます。

The screenshot shows the SBI Benefit Systems member site. The top navigation bar includes '加入者サイト' (Member Site) and '運用商品一覧' (Investment Products Overview), which is circled in red. Below the navigation bar, there are sections for '運用に関する情報' (Information about operations) and 'よくあるご質問' (FAQ). In the '運用に関する情報' section, the link '運用商品の売買に必要な日数(PDF)' (Number of days required for buying and selling investment products (PDF)) is circled in red.

<ご参考> 初回拠出日以降に初めて掛金の配分割合を設定された場合、設定した日の2営業日後以降に購入手続きが開始されます。

## コールセンターからのお便り



## iDeCoをご利用中の方

各iDeCoプランにおきましては、加入者サイトのお知らせ欄に「掛金の反映スケジュール」の掲載を開始しましたので、ぜひご活用ください。



文字サイズ



▶初期設定の方法 ◻ ▶よくあるご質問 ◻ ▶用語集 ◻ ▶お問い合わせ

The screenshot shows the member site navigation menu with categories like '加入者サイト', '手続き書類の請求', and 'SBIベネフィット・システムズ'. The 'お知らせ' (Notice) section is highlighted with a red circle and arrow, showing a new notice about the 4-month withdrawal payment reflection schedule.

## 移換金の反映スケジュールのご案内

※前職の企業年金制度のご資産やiDeCoのご資産を移換されている方が対象になります。

### 移換金は入金日当日には加入者サイトへ反映されません!

- 移換のお申込から移換金の入金までには1か月～数か月前後お時間がかかります。(※状況によって変動します。)
- 入金日等が決まりましたら、加入者サイト内のメニュー「移換金等の配分割合」の入金予定情報に表示されます。(※入金日直前の表示となることがあります。)

- 移換金の入金後、**入金日の翌営業日の翌日**より「待機資金」として表示が開始されます。その後、購入手続きが開始され、購入完了した商品から順次、「待機資金」表示から「商品名」表示へと切り替わります。

<ご参考> 移換金の配分割合は入金日の前日までにお早めに設定ください。

# サービスご利用案内について



## 加入者サイト

<https://www.benefit401k.com/customer/>

加入者サイトから確定拠出年金の資産残高を確認することや、掛金の配分変更やスイッチングをすることができます。ぜひご利用ください。なお、加入者サイトの操作方法等にご不明な点がある場合は、コールセンターへお問い合わせください。

### AIチャットボットを用意しました!

加入者サイトに関する疑問点・不明点について365日24時間、チャットボットが自動応答にてお答えします。ぜひご活用ください!!

## 電話でのお問い合わせ

### コールセンターオペレーター対応

皆さまからのお問い合わせに対して、専門のオペレーターによる迅速な対応が可能な体制を整えています。

#### 加入者専用コールセンター

**0120-652-401** 月曜日～土曜日 10:00～18:00  
(祝日、年末年始、弊社指定のメンテナンス日等除く)

※お手元に加入者コードをご準備の上お問い合わせください。

※土曜日は加入者サイトに関するお問い合わせのみのお受付となります。

※国際電話等、お電話が繋がらない場合は **03-6435-5522** までご連絡ください。



■ 提供される情報は、万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社及び情報提供者は一切の責任を負いません。掲載されている事項は、企業年金等の一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。

■ 掲載記事・内容をご加入者の方を対象としております。対象者外への無断転用・転載はお断りいたします。

■ 当資料の中で記載されている内容、数値、図表、ご意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。

■ 当資料は、確定拠出年金に関する情報等をお知らせする為にSBIベネフィット・システムズ(株)により作成されたものです。

### 編集後記

「春眠暁を覚えず」という言葉がありますが、穏やかな春の気候のせいでしょうか。家族が朝、寝室からなかなか起きてこなくなりました。最近手に取った睡眠に関する書籍にありましたが理想的な寝室の温度は18.3℃とのこと。冬から春にかけて気温が睡眠に適正な温度になってくることも二度寝や眠りの深さに繋がっているのかもしれない。

さて、睡眠と心身の健康が関連づいていることは明らかですが、一方で、現代人における慢性的な「睡眠不足」問題の解決は長年定着した日々の習慣を大きく変えること

にもなり、そう簡単なことではありませんよね。今号p.2からのコラムではインフレ期における消費行動やライフスタイルの変化について触れています。価値観や生活習慣は急に変えることはできないものですが、何かのきっかけで人は変わるもののように思います。先の読めないインフレをどう捉えるべきなのか、デフレ期と同じ価値観に基づいた状態・行動のままではたして問題ないのか。ご自身の資産の置きどころについて今いちど考え直してみるきっかけなのではないでしょうか。

(編集部員K)